

# 排出削減 実績報告書

排出削減事業の名称:

神原ロジスティクス福山物流センターにおける  
太陽光発電設備の導入によるCO2排出削減事業

排出削減事業者名: 神原ロジスティクス株式会社

排出削減事業共同実施者名: カーボンフリーコンサルティング株式会社

その他関連事業者名:

## 1 排出削減事業者の情報

排出削減事業者	
会社名	神原ロジスティクス株式会社
排出削減事業を実施する事業所	
事業所名	神原ロジスティクス福山物流センター
住所	〒721-0956 広島県福山市箕沖町109番5
排出削減事業共同実施者(国内クレジット保有予定者)	
排出削減事業共同実施者名	カーボンフリーコンサルティング株式会社

## 2 排出削減事業概要

### 2.1 排出削減事業の名称

神原ロジスティクス福山物流センターにおける太陽光発電設備の導入によるCO2排出削減事業

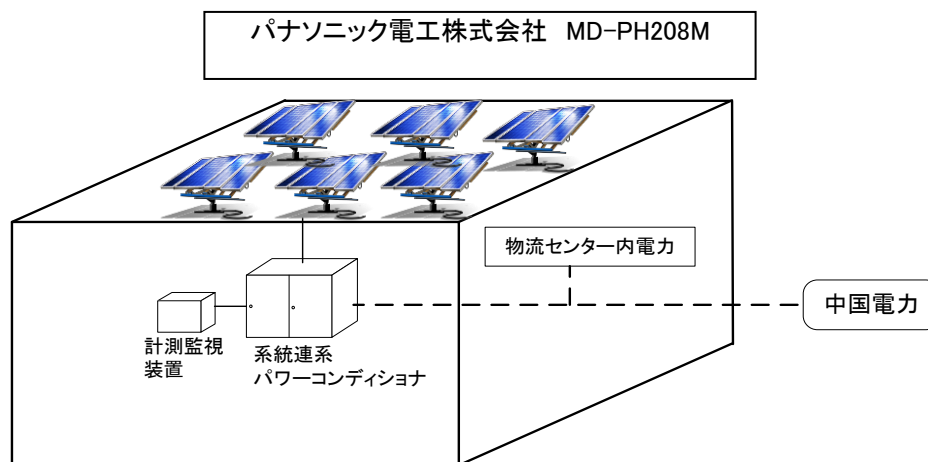
### 2.2 排出削減事業の目的

物流センターの屋根に太陽光パネルを設置し、太陽光発電を行う。

太陽光発電により発電した発電量を敷地内で利用することで、温室効果ガスの削減を図る。

### 2.3 温室効果ガス排出量の削減方法

(排出削減事業実施後の設備概要)



### 2.4 国内クレジット認証要件の確認

排出削減量は承認排出削減計画に従って当該計画を実施した結果生じたものか	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
排出削減量は承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されたものか	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ

### 2.5 承認排出削減事業計画からの変更項目

排出削減事業者の変更

(旧事業者) 神原汽船株式会社

(新事業者) 神原ロジスティクス株式会社

## 2.6 排出削減事業に関わる詳細

### 3 排出削減活動期間

#### 3.1 プロジェクト開始日

2012年 7月 1日

#### 3.2 モニタリング対象期間

2013年 4月 1日 ~ 2016年 6月30日

### 4 温室効果ガス排出削減量

#### 4.1 採用した排出削減方法論の情報

方法論番号	方法論名称
008	太陽光発電設備の導入

#### 4.2 活動量

##### 4.2.1 活動量・原単位

活動量・原単位は採用しない。

##### 4.2.2 活動量の採用根拠

活動量は採用しない。

#### 4.3 事業の範囲(バウンダリー)

太陽光発電システムの電力を消費する神原ロジスティクス福山物流センター内を範囲とする。

## 5 モニタリング対象指標

排出削減事業計画7.1項を参照。

項目	定義	単位	排出削減量算定時に使用した値	モニタリング方法・根拠資料	(モニタリング方法に変更がある場合)変更理由
EL <sub>pv</sub>	太陽光発電システムの発電量	kWh	2013年4月～2013年12月 363,263	電力計により計測し、データを電子媒体に記録	変更なし
			2014年1月～2015年6月 605,631		
			2015年7月～2016年6月 350,260		
EL <sub>pvr</sub>	太陽光発電システムの発電量のうち電力系統に逆潮流した電力量	kWh	2013年4月～2013年12月 102,666	電力会社からの購買伝票を各テナント電気水道料金実績一覧へ記録	変更なし
			2014年1月～2015年6月 181,602		
			2015年7月～2016年6月 96,480		
CF <sub>electricity</sub>	電力の二酸化炭素排出係数	tCO2/kWh	2013年4月～2013年12月 事業実施～1.0年～: 0.000570	デフォルト値	変更なし
			2014年1月～2015年6月 事業実施1.0年～2.5年: 0.0005615		
			2015年7月～2016年6月 事業実施2.5年～: 0.000554		

## 7 排出削減量の計算

### 7.1 事業実施後排出量

(2013年4月1日～2013年12月31日)

活動量(kWh)	排出係数(tCO <sub>2</sub> /kWh)	CO <sub>2</sub> 排出量(t)
0	0.000570	0.0
EM <sub>PJ1</sub> (小計)		0.0

(2014年1月1日～2015年6月30日)

活動量(kWh)	排出係数(tCO <sub>2</sub> /kWh)	CO <sub>2</sub> 排出量(t)
0	0.0005615	0.0
EM <sub>PJ2</sub> (小計)		0.0

(2015年7月1日～2016年6月30日)

活動量(kWh)	排出係数(tCO <sub>2</sub> /kWh)	CO <sub>2</sub> 排出量(t)
0	0.000554	0.0
EM <sub>PJ3</sub> (小計)		0.0
EM <sub>PJ</sub> (合計)		0.0

### 7.2 ベースライン排出量

(2013年4月1日～2013年12月31日)

活動量(kWh)	排出係数(tCO <sub>2</sub> /kWh)	CO <sub>2</sub> 排出量(t)
260,597	0.000570	148.5
EM <sub>BM1</sub> (小計)		148.5

(2014年1月1日～2015年6月30日)

活動量(kWh)	排出係数(tCO <sub>2</sub> /kWh)	CO <sub>2</sub> 排出量(t)
424,029	0.0005615	238.1
EM <sub>BM2</sub> (小計)		238.1

(2015年7月1日～2016年6月30日)

活動量(kWh)	排出係数(tCO <sub>2</sub> /kWh)	CO <sub>2</sub> 排出量(t)
253,780	0.000554	140.6
EM <sub>BM3</sub> (小計)		140.6
EM <sub>BM</sub> (合計)		527.2

### 7.3 リークージ排出量

本事業によるリークージはなく、リークージ排出量は0である。

### 7.4 温室効果ガス排出削減量

項目	記号	
ベースライン排出量	EM <sub>BL</sub>	527.2
事業実施後排出量	EM <sub>PJ</sub>	0.0
リークージ排出量	LE	0.0
温室効果ガス排出削減量	ER	527

## 8 省エネルギー量

該当なし

原油換算		
ベースライン(①)	実績(②)	ベースライン -実績(①- ②)

熱量換算及び原油換算において用いる換算係数については、エネルギー使用の合理化に関する法律(省エネ法)施行規則第4条に規定する換算係数を使用すること。

9 再生可能エネルギー利用量

	単位	モニタリング期間(2013年4月1日～2016年6月30日)		
		エネルギー使用量(実績)	熱量換算(実績)	原油換算(実績)
太陽光発電量	kWh	938,406	—	—